

日 本 電 線 工 業 会 規 格

J C S

低圧耐火ケーブル

JCS 4506 : 2018

無断複写禁止

Unauthorized Duplication/Copying is Strictly Prohibited

(一社) 日本電線工業会

平成30年 3月 改正

一般社団法人 日本電線工業会

まえがき

この規格は、日本電線工業会規格管理規程に基づいて制定した団体規格である。

この規格の適用は、知的財産権に関わるか否かの確認を含めて、製品の生産者あるいは規格の利用者の責任において行わなければならない。

この規格は、日本電線工業会 耐火・耐熱電線専門委員会の審議により改正したものであり平成30(2018)年 3月23日より発効し、発効の日から5年を経過するまでに日本電線工業会の専門委員会の審議に付され、速やかにこれを確認し、継続、改正又は廃止の処置がなされる。

目 次

	ページ
1 適用範囲.....	1
2 引用規格.....	1
3 種類及び記号.....	1
4 特性	2
5 材料, 構造及び加工方法.....	4
6 試験方法.....	5
7 検査	8
8 製品の呼び方.....	9
9 表示及び包装.....	9
10 接続工法	10
附属書A 低圧耐火ケーブル接続部の評価（規定）	11
附属書B 低圧耐火ケーブル接続部の標準工法（規定）	12
解説	23

低圧耐火ケーブル

Low voltage fire proof cables

1 適用範囲

この規格は、平成 9 年 12 月 18 日付け**消防庁告示第十号**（耐火電線の基準：官報号外第 252 号）に規定される耐火性能を有する低圧耐火ケーブル（以下、ケーブルという。）について規定する。

なお、このケーブルを使用した接続部の評価については、**附属書 A** に示す。また接続部の標準工法を**附属書 B** に示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、発効年を付記してあるものは、記載の年の版だけがこの規格の規定を構成するものであって、その後の改正版・追補には適用しない。発効年を付記していない引用規格は、その最新版を適用する。

JIS C 3005:2014	ゴム・プラスチック絶縁電線試験方法
JIS C 3102	電気用軟銅線
JIS C 3152	すずめっき軟銅線
JCS 7502	ケーブル耐火試験方法（小型加熱炉）
JCS 7503	ケーブル耐火試験方法（大型加熱炉）
JCS 7505	接続部耐火試験方法（小型加熱炉）
JCS 7506	接続部耐火試験方法（大型加熱炉）
JCS 7508	高難燃ノンハロゲン性能試験方法

3 種類及び記号

種類及び記号は、**表 1** による。

表 1—種類及び記号

種類	記号 a)	用途
露出用低圧耐火ケーブル	FP	露出配線用
露出用高難燃ノンハロゲン低圧耐火ケーブル	FP(NH)	
電線管用低圧耐火ケーブル	FP－C	露出配線用及び 電線管配線用
電線管用高難燃ノンハロゲン低圧耐火ケーブル	FP－C(NH)	
注 a) 記号の意味は、次による。 FP：耐火 NH：高難燃ノンハロゲン C：電線管用		